

保育科

1 教育目標

保育科は、建学の精神「礼節・勤労」に基づき、豊かな人間性と教養を備えた保育士・幼稚園教諭・保育教諭の育成を図るとともに、広く地域社会に貢献する人材の育成を目標とする。

少子・高齢化が進み、人口減少社会を迎える中で、次世代を担う子どもたちを保育し、また子育てを支援する保育者に求められる専門性はますます多様かつ高度なものになってきている。そのため学生は自己の資質向上を目指して、講義や演習並びに各種実習を通し、幼児教育や児童福祉に関する知識や指導技術を深めるとともに、乳幼児の実態と保育現場への理解を深めなければならない。現代の保育者にふさわしい保育や福祉の理念を保育の実践の中で体現できるよう、学友とともに日々努力することが望まれる。

本年度の重点目標は、「教育の質保証」のための評価体制の見直しを行うとともに、初年次教育を実施して入学当初からの学習習慣の確立を図ることである。